

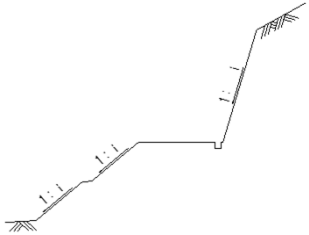
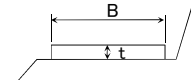
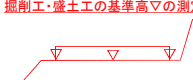
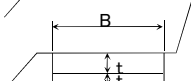
出来形管理基準

(2) 土工

① 治山土工

工種等	項目	規格値	測定基準	測定箇所等	摘要
掘削工					出-44
盛土工					出-44
盛土工(捨土等)					出-44

② 林道土工

工種等	項目	規格値	測定基準	測定箇所等	摘要
中心線	IPの位置	交角 ± 30分以内	全 I P		基準高・幅・法長は全て長崎県建設工事施工管理基準に準ずる。その他は治山林道必携「路線縦断」「土木」の管理基準(左記)に準ずる。
	IPの距離	(L ≤ 40m) ± 20cm	全 I P		
		(L > 40m) ± 0.5%	全 I P		
	測点間の距離	± 10cm	全 測 点		
偏心量(e)	± 10cm	全 測 点			
掘削工・盛土工(路体路床)	法勾配	i = ± 5 厘	全測点 法勾配又は土質区分の変化点毎に、法頭、法尻までの測定 ただし、個々の測定値が規格値を超えた場合でも構造上支障がないと認められる場合には承認することが出来る。	出来高線は横断図等に図示し、実測値を記入する。 	長崎県建設工事施工管理基準に準ずる
盛土工(捨土等)					長崎県建設工事施工管理基準に準ずる
上置路盤工	幅 (B)	-50mm	施工延長40m以内につき1箇所、かつ1施工箇所につき最低3箇所。 測定平均値は設計値以上。		掘削工・盛土工の基準高▽の測定箇所 
路面工用路盤工	厚 (t)	-10%			
コンクリート路面工	幅 (B)	-25mm	施工延長20m以内につき1箇所、かつ1施工箇所につき最低3箇所。 厚さの各測定値は規格値を満たすほか、測定値の平均は-3mm以内とする。		
	厚 (t)	x = -10mm x̄ = -3mm			

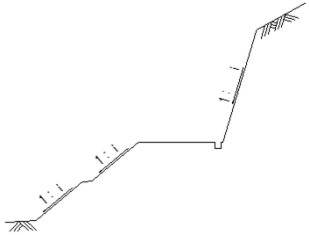
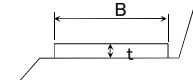
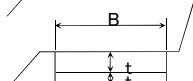
出来形管理基準

(2) 土工

① 治山土工

工種等	項目	規格値	測定基準	測定箇所等	摘要
掘削工					出-44 "
盛土工					出-44 "
盛土工(捨土等)					出-44 "

② 林道土工

工種等	項目	規格値	測定基準	測定箇所等	摘要
中心線	IPの位置	交角±30分以内	全 I P		基準高・幅・法長は全て長崎県建設工事施工管理基準に準ずる。その他は治山林道必携「路線縦断」「土木」の管理基準(左記)に準ずる。
	IPの距離	(L ≤ 40m) ± 20cm	全 I P		
		(L > 40m) ± 0.5%	全 I P		
	測点間の距離	± 10cm	全 測 点		
偏心量(e)	± 10cm	全 測 点			
掘削工・盛土工(路体路床)	法勾配	i = ± 5 厘	全測点 法勾配又は土質区分の変化点毎に、法頭、法尻までの測定 ただし、個々の測定値が規格値を超えた場合でも構造上支障がないと認められる場合には承認することが出来る。	出来高線は横断図等に図示し、実測値を記入する。 	長崎県建設工事施工管理基準に準ずる
盛土工(捨土等)					長崎県建設工事施工管理基準に準ずる
上置路盤工	幅 (B)	-50mm	施工延長40m以内につき1箇所、かつ1施工箇所につき最低3箇所。 測定平均値は設計値以上。		
路面工用路盤工	厚 (t)	-10%			
コンクリート路面工	幅 (B)	-25mm	施工延長20m以内につき1箇所、かつ1施工箇所につき最低3箇所。 厚さの各測定値は規格値を満たすほか、測定値の平均は-3mm以内とする。		
	厚 (t)	x=-10mm x̄=-3mm			